

No.	種別	運行主体	路線名	再編ビジョン案との関連
1	路線バス	福井鉄道	麻生津循環線	○
2	//	//	清明循環線	○
3	//	京福バス	羽水高校線	○
4	//	//	桜ヶ丘団地線	
5	//	//	一乗谷東郷線	○
6	//	//	済生会問屋団地線	
7	//	//	すまいるバス北ルート	
8	//	//	すまいるバス西ルート	
9	//	//	すまいるバス南ルート	○
10	//	//	すまいるバス東ルート	○
11	//	//	福井総合病院線	
12	//	//	運動公園線	○
13	//	//	幾久新田塚線	
14	//	//	学園線	○
15	//	//	高木線	
16	//	//	大安寺線	
17	//	//	森田線	
18	乗合タクシー	光タクシー	本郷乗合タクシー	
19	//	//	高屋乗合タクシー	○
20	//	福井交通	西安居乗合タクシー	○
21	//	//	円山重立乗合タクシー	○
22	//	//	岡保乗合タクシー	○
23	//	//	赤十字みのり乗合タクシー	
24	//	//	清水山乗合タクシー	○
25	//	//	中藤乗合タクシー	○
26	//	//	ほやほや号 清水循環ルート	○
27	//	//	福井南東地区 フルデマンドタクシー	
28	地域コミュニティバス	酒生地域協議会	酒生いきいきバス	
29	//	日新地域協議会	日新さんさんバス	
30	//	岡保地域協議会	OKABO コシヒカリの里号	
31	//	//	OKABO 岡の泉号	
32	//	森田地域協議会	もりたん	
33	//	東郷地域協議会	東郷おつくねバス せせらぎ号	
34	//	//	東郷おつくねバス まきやま号	
35	//	殿下地域協議会	殿下かじかポッポー	
36	//	鷹巣・棗地域協議会	ふくふく号	
37	//	鶉・宮ノ下・大安寺地域協議会	鶉山バス	

No.	種別	運行主体	路線名	再編ビジョン案との関連
38	地域バス	福井市	美山地域バス 芦見ルート	
39	//	//	美山地域バス 味見ルート	
40	//	//	海岸地域バス 広域ルート	○
41	//	//	海岸地域バス 越廼ルート	○
42	//	//	海岸地域バス 越廼地区福祉輸送	
43	//	//	海岸地域バス 殿下地区福祉輸送	
44	//	//	清水地域バス 清水畑・平尾線	
45	//	//	清水地域バス 笹谷・志津が丘線	

市町内交通分析シート①

1. 路線の概要

市町名		路線名	
福井市		福井鉄道麻生津循環線（全7系統）	
起点	主な経由地	終点	系統キロ程 (km)
浅水駅前	杉の木台	浅水駅前	-
運賃体系		大人170円、子ども・障がい者90円	

2. 当該路線に係る指標

年度	R4	R5	R6	R7
年間運行回数（回） (a)	6,966	7,037	7,026	7,007
年間利用者数（人） (b)	15,628	16,909	16,676	17,631
平均利用者数（人） (b/a)	2.2	2.4	2.3	2.5
国庫補助額（千円）	115	143	166	82
市町補助額（委託額）（千円）	18,041	18,364	18,655	23,348

3. 当該路線の必要性

①並行鉄道・バス路線の有無	なし
②利用の状況	浅水駅において福井鉄道福武線と乗り継いでの利用が多い。また、沿線に立地する足羽高校への通学手段としての役割も担っている。
③当該路線の必要性	麻生津地区の各団地（杉の木台、青葉台、江尻ヶ丘）における唯一の公共交通機関であるとともに、接続する福井鉄道福武線の利用促進という点でも必要な路線である。

4. 接続する広域路線

路線名	運行事業者	接続停留所
福武線	福井鉄道	浅水駅

5. 生産性向上に関する取組み

R7年度に実施した取組みおよびその結果・効果	高齢者向けの公共交通活用教室や児童向けの出前講座を実施し、利用促進を図った。
今後の取組みの予定、目標	沿線住民からの意見も踏まえながら、路線の再編について検討していく。

市町内交通分析シート②

1. 路線の概要

市町名		路線名	
福井市		福井鉄道清明循環線（全8系統）	
起点	主な経由地	終点	系統キロ程 (km)
ベル食品館前	清明公民館	ベル前	-
運賃体系		大人170円、子ども・障がい者90円	

2. 当該路線に係る指標

年度	R4	R5	R6	R7
年間運行回数 (回) (a)	3,965	3,983	4,001	4,001
年間利用者数 (人) (b)	7,240	7,737	8,106	8,422
平均利用者数 (人) (b/a)	1.8	1.9	2.0	2.1
国庫補助額 (千円)	63	79	93	46
市町補助額 (委託額) (千円)	10,123	10,381	10,408	13,132

3. 当該路線の必要性

①並行鉄道・バス路線の有無	なし
②利用の状況	清明地区内からショッピングシティベルへ向かう買い物利用が主である。また、福井鉄道福武線等と乗り継いでの利用がある。
③当該路線の必要性	清明地区の住宅街（大島台、引目町、下荒井町等）や杉谷町における唯一の公共交通機関であるとともに、接続する福井鉄道福武線の利用促進という点でも必要な路線である。

4. 接続する広域路線

路線名	運行事業者	接続停留所
福武線	福井鉄道	ベル前駅

5. 生産性向上に関する取組み

R7年度に実施した取組みおよびその結果・効果	高齢者向けの公共交通活用教室や児童向けの出前講座を実施し、利用促進を図った。
今後の取組みの予定、目標	沿線住民からの意見も踏まえながら、路線の再編について検討していく。

市町内交通分析シート③

1. 路線の概要

市町名		路線名	
福井市		京福バス羽水高校線	
起点	主な経由地	終点	系統キロ程 (km)
福井駅	羽水高校前	厚生病院	4.6
運賃体系		距離制 (最大250円)	

2. 当該路線に係る指標

年度	R4	R5	R6	R7
年間運行回数 (回) (a)	4,669	4,677	4,090	931
年間利用者数 (人) (b)	10,467	11,551	12,351	8,765
平均利用者数 (人) (b/a)	2.2	2.4	3.0	9.4
国庫補助額 (千円)	2,231	2,389	1,044	53
市町補助額 (委託額) (千円)	3,623	3,577	3,768	349

3. 当該路線の必要性

①並行鉄道・バス路線の有無	すまいるバス南ルート
②利用の状況	沿線地区から福井駅方面への利用が約半数を占める。沿線に立地する羽水高校への通学や、福井厚生病院への通院にも利用されている。
③当該路線の必要性	沿線の木田地区に加えて、レイニーバスが廃止されたことによる羽水高校への通学手段としても必要である。また、総合病院である福井厚生病院への通院手段としても重要である。

4. 接続する広域路線

路線名	運行事業者	接続停留所

5. 生産性向上に関する取組み

R7年度に実施した取組みおよびその結果・効果	京福バス全路線がGoogleMapでの経路検索に対応している。 高齢者向けの公共交通活用教室や児童向けの出前講座を実施し、利用促進を図った。
今後の取組みの予定、目標	「すまいる南ルート」「フレンドリーバス (県運行)」と併せて、交通空白地解消に向け南東方面の路線再編・効率化を検討する。

市町内交通分析シート④

1. 路線の概要

市町名		路線名	
福井市		京福バス桜ヶ丘団地線	
起点	主な経由地	終点	系統キロ程 (km)
福井駅	桜ヶ丘第3	福井駅	22.5
運賃体系		距離制 (最大580円)	

2. 当該路線に係る指標

年度	R4	R5	R6	R7
年間運行回数 (回) (a)	2,069	2,070	1,910	1,585
年間利用者数 (人) (b)	21,603	28,412	34,907	27,775
平均利用者数 (人) (b/a)	10.4	13.7	18.2	17.5
国庫補助額 (千円)	2,469	4,284	1,708	1,323
市町補助額 (委託額) (千円)	9,044	6,378	6,011	9,817

3. 当該路線の必要性

①並行鉄道・バス路線の有無	京福バス学園線 (福井駅～水越)
②利用の状況	沿線地区 (西安居乗合タクシーからの乗り継ぎを含む) から福井駅方面への利用が約半数を占める。沿線に立地する福井工業大学・福井高校への通学にも利用されている。
③当該路線の必要性	西安居乗合タクシー沿線とも接続しており、安居地区及び東安居地区北部の唯一の公共交通機関として必要である。

4. 接続する広域路線

路線名	運行事業者	接続停留所

5. 生産性向上に関する取組み

R7年度に実施した取組みおよびその結果・効果	京福バス全路線がGoogleMapでの経路検索に対応している。 高齢者向けの公共交通活用教室や児童向けの出前講座を実施し、利用促進を図った。
今後の取組みの予定、目標	利用促進策について安居地区と協議していく。

市町内交通分析シート⑤

1. 路線の概要

市町名		路線名	
福井市		京福バス一乗谷東郷線（全2系統）	
起点	主な経由地	終点	系統キロ程 (km)
福井駅	東郷	浄教寺・鹿俣	-
運賃体系		距離制（最大720円）	

2. 当該路線に係る指標

年度	R4	R5	R6	R7
年間運行回数（回） (a)	5,157	6,026	6,043	5,234
年間利用者数（人） (b)	30,199	32,057	48,985	39,594
平均利用者数（人） (b/a)	5.8	5.3	8.1	7.5
国庫補助額（千円）	5,499	8,945	4,182	3,313
市町補助額（委託額）（千円）	15,469	13,315	14,809	24,628

3. 当該路線の必要性

①並行鉄道・バス路線の有無	JR越美北線、朝倉永平寺ダイレクトバス（福井交通）、東郷おつくねバス（地域コミュニティバス）
②利用の状況	沿線から福井駅方面への生活交通手段としての利用、一乗谷エリア観光の移動手段としての利用がある。
③当該路線の必要性	沿線の生活交通としてだけでなく、JR越美北線や朝倉永平寺ダイレクトバスを補完する観光路線として維持が必要である。

4. 接続する広域路線

路線名	運行事業者	接続停留所

5. 生産性向上に関する取組み

R7年度に実施した取組みおよびその結果・効果	京福バス全路線がGoogleMapでの経路検索に対応している。 高齢者向けの公共交通活用教室や児童向けの出前講座を実施し、利用促進を図った。
今後の取組みの予定、目標	利用促進策について一乗東郷地区と協議していく。

市町内交通分析シート⑥

1. 路線の概要

市町名		路線名	
福井市		京福バス済生会問屋団地線（全2系統）	
起点	主な経由地	終点	系統キロ程 (km)
福井駅	済生会病院	福井駅	10.8
運賃体系		距離制（最大210円）	

2. 当該路線に係る指標

年度	R4	R5	R6	R7
年間運行回数（回） (a)	4,148	4,165	3,492	2,402
年間利用者数（人） (b)	67,387	67,021	59,916	34,167
平均利用者数（人） (b/a)	16.2	16.0	17.1	14.2
国庫補助額（千円）	3,431	2,661	1,067	818
市町補助額（委託額）（千円）	2,876	3,893	3,620	6,062

3. 当該路線の必要性

①並行鉄道・バス路線の有無	京福バス大野線（福井駅～東部プラザ前～済生会病院）
②利用の状況	済生会病院への通院利用が約3割を占める。また、和田地区、円山地区など市東部方面の生活交通手段としても利用されている。
③当該路線の必要性	京福バス大野線とともに、総合病院である済生会病院への移動手段を確保するために必要である。

4. 接続する広域路線

路線名	運行事業者	接続停留所

5. 生産性向上に関する取組み

R7年度に実施した取組みおよびその結果・効果	京福バス全路線がGoogleMapでの経路検索に対応している。 高齢者向けの公共交通活用教室や児童向けの出前講座を実施し、利用促進を図った。
今後の取組みの予定、目標	酒生いきいきバスとともに、沿線地区と協力して利用の呼びかけを行う。

市町内交通分析シート⑦

1. 路線の概要

市町名		路線名	
福井市		すまいるバス北ルート	
起点	主な経由地	終点	系統キロ程 (km)
福井駅	文京1丁目	福井駅	5.9
運賃体系		100円	

2. 当該路線に係る指標

年度	R4	R5	R6	R7
年間運行回数 (回) (a)	6,328	6,330	6,344	4,818
年間利用者数 (人) (b)	64,276	60,120	72,837	74,374
平均利用者数 (人) (b/a)	10.1	9.4	11.4	15.4
国庫補助額 (千円)	81	2,724	1,420	913
市町補助額 (委託額) (千円)	6,224	4,030	5,001	6,736

3. 当該路線の必要性

①並行鉄道・バス路線の有無	なし
②利用の状況	沿線に立地する藤島高校や北陸高校への通学や、福井駅方面への通勤、買い物にも利用されている。
③当該路線の必要性	藤島高校や北陸高校への通学手段として必要である。また、沿線地区から福井駅までの移動手段としても重要である。

4. 接続する広域路線

路線名	運行事業者	接続停留所

5. 生産性向上に関する取組み

R7年度に実施した取組みおよびその結果・効果	京福バス全路線がGoogleMapでの経路検索に対応している。 高齢者向けの公共交通活用教室や児童向けの出前講座を実施し、利用促進を図った。
今後の取組みの予定、目標	沿線住民からの要望等も踏まえながら、路線やダイヤ等の見直しについて検討していく。

市町内交通分析シート⑧

1. 路線の概要

市町名		路線名	
福井市		すまいるバス西ルート	
起点	主な経由地	終点	系統キロ程 (km)
福井駅	足羽5丁目	福井駅	6.4
運賃体系		100円	

2. 当該路線に係る指標

年度	R4	R5	R6	R7
年間運行回数 (回) (a)	6,328	6,330	6,344	4,860
年間利用者数 (人) (b)	66,834	64,951	73,259	76,137
平均利用者数 (人) (b/a)	10.5	10.2	11.5	15.6
国庫補助額 (千円)	93	3,329	1,805	1,066
市町補助額 (委託額) (千円)	7,733	4,936	6,413	7,885

3. 当該路線の必要性

①並行鉄道・バス路線の有無	なし
②利用の状況	湊地区や足羽地区など福井駅西部方面の住民の福井駅までの生活交通手段として利用されている。
③当該路線の必要性	湊地区や足羽地区住民の利用が多く、高齢者の買い物等の足としても重要である。足羽山への移動手段としても必要である。

4. 接続する広域路線

路線名	運行事業者	接続停留所

5. 生産性向上に関する取組み

R7年度に実施した取組みおよびその結果・効果	京福バス全路線がGoogleMapでの経路検索に対応している。 高齢者向けの公共交通活用教室や児童向けの出前講座を実施し、利用促進を図った。
今後の取組みの予定、目標	沿線住民からの要望等も踏まえながら、路線やダイヤ等の見直しについて検討していく。

市町内交通分析シート⑨

1. 路線の概要

市町名		路線名	
福井市		すまいるバス南ルート	
起点	主な経由地	終点	系統キロ程 (km)
福井駅	板垣5丁目	福井駅	8.4
運賃体系		100円	

2. 当該路線に係る指標

年度	R4	R5	R6	R7
年間運行回数 (回) (a)	6,328	6,330	6,344	4,860
年間利用者数 (人) (b)	66,770	67,433	81,890	85,460
平均利用者数 (人) (b/a)	10.5	10.6	12.9	17.5
国庫補助額 (千円)	122	5,008	2,637	1,571
市町補助額 (委託額) (千円)	12,056	7,461	9,447	11,667

3. 当該路線の必要性

①並行鉄道・バス路線の有無	京福バス羽水高校線
②利用の状況	沿線地区から福井駅方面への移動や、福井駅から沿線に立地する羽水高校への通学に利用されている。
③当該路線の必要性	羽水高校線が朝の便と平日ダイヤしかないため、沿線地区住民の日中や夕方方の移動手段として重要である。

4. 接続する広域路線

路線名	運行事業者	接続停留所

5. 生産性向上に関する取組み

R7年度に実施した取組みおよびその結果・効果	京福バス全路線がGoogleMapでの経路検索に対応している。 高齢者向けの公共交通活用教室や児童向けの出前講座を実施し、利用促進を図った。
今後の取組みの予定、目標	沿線住民からの要望等も踏まえながら、路線やダイヤ等の見直しについて検討していく。

市町内交通分析シート⑩

1. 路線の概要

市町名		路線名	
福井市		すまいるバス東ルート	
起点	主な経由地	終点	系統キロ程 (km)
福井駅	城東4丁目	福井駅	8.3
運賃体系		100円	

2. 当該路線に係る指標

年度	R4	R5	R6	R7
年間運行回数 (回) (a)	6,328	6,330	6,344	4,860
年間利用者数 (人) (b)	64,377	59,929	71,184	71,505
平均利用者数 (人) (b/a)	10.1	9.4	11.2	14.7
国庫補助額 (千円)	96	3,686	2,404	1,704
市町補助額 (委託額) (千円)	8,389	5,479	8,630	12,699

3. 当該路線の必要性

①並行鉄道・バス路線の有無	なし
②利用の状況	沿線地区から福井駅への移動が多い。また、本多医院や大森整形外科への通院にも利用されている。
③当該路線の必要性	沿線住民の福井駅までの移動手段として重要である。また、高齢者の通院の足としても必要である。

4. 接続する広域路線

路線名	運行事業者	接続停留所

5. 生産性向上に関する取組み

R7年度に実施した取組みおよびその結果・効果	京福バス全路線がGoogleMapでの経路検索に対応している。 高齢者向けの公共交通活用教室や児童向けの出前講座を実施し、利用促進を図った。
今後の取組みの予定、目標	沿線住民からの要望等も踏まえながら、路線やダイヤ等の見直しについて検討していく。

市町内交通分析シート⑪

1. 路線の概要

市町名		路線名	
福井市		京福バス福井総合病院線	
起点	主な経由地	終点	系統キロ程 (km)
福井駅	福井総合クリニック	福井総合病院	11.8
運賃体系		距離制 (最大570円)	

2. 当該路線に係る指標

年度	R4	R5	R6	R7
年間運行回数 (回) (a)	-	-	-	1,920
年間利用者数 (人) (b)	-	-	-	33,852
平均利用者数 (人) (b/a)	-	-	-	17.6
国庫補助額 (千円)	-	-	-	385
市町補助額 (委託額) (千円)	-	-	-	3,023

3. 当該路線の必要性

①並行鉄道・バス路線の有無	京福バスエンゼルランド線・運転者教育センター線 (福井駅～新田塚町)
②利用の状況	沿線に立地する藤島高校への通学や、福井総合クリニック・福井総合病院への通院に利用されている。
③当該路線の必要性	藤島高校への通学手段及び高齢者の通院手段として必要である。

4. 接続する広域路線

路線名	運行事業者	接続停留所

5. 生産性向上に関する取組み

R7年度に実施した取組みおよびその結果・効果	京福バス全路線がGoogleMapでの経路検索に対応している。 高齢者向けの公共交通活用教室や児童向けの出前講座を実施し、利用促進を図った。
今後の取組みの予定、目標	沿線地区と協力して利用の呼びかけを行う。

市町内交通分析シート⑫

1. 路線の概要

市町名		路線名	
福井市		京福バス運動公園線（全2系統）	
起点	主な経由地	終点	系統キロ程 (km)
福井駅	ベル前	福井駅	13.8
運賃体系		距離制（最大300円）	

2. 当該路線に係る指標

年度	R4	R5	R6	R7
年間運行回数（回） (a)	-	-	-	11,318
年間利用者数（人） (b)	-	-	-	280,192
平均利用者数（人） (b/a)	-	-	-	24.7
国庫補助額（千円）	-	-	-	1,192
市町補助額（委託額）（千円）	-	-	-	9,593

3. 当該路線の必要性

①並行鉄道・バス路線の有無	福井鉄道福武線（福井駅～ベル前）
②利用の状況	沿線地区から福井駅への移動が多い。また、ショッピングシティベルへの移動や沿線に立地する科学技術高校や道守高校への通学にも利用されている。
③当該路線の必要性	沿線地区から福井駅までの移動手段として必要である。また、科学技術高校や道守高校への通学手段としても重要である。

4. 接続する広域路線

路線名	運行事業者	接続停留所

5. 生産性向上に関する取組み

R7年度に実施した取組みおよびその結果・効果	京福バス全路線がGoogleMapでの経路検索に対応している。 高齢者向けの公共交通活用教室や児童向けの出前講座を実施し、利用促進を図った。
今後の取組みの予定、目標	沿線地区と協力して利用の呼びかけを行う。

市町内交通分析シート⑬

1. 路線の概要

市町名		路線名	
福井市		京福バス幾久新田塚線（全2系統）	
起点	主な経由地	終点	系統キロ程 (km)
福井駅	新田塚	福井駅	8.5
運賃体系		距離制（最大210円）	

2. 当該路線に係る指標

年度	R4	R5	R6	R7
年間運行回数（回） (a)	-	-	-	3,285
年間利用者数（人） (b)	-	-	-	56,539
平均利用者数（人） (b/a)	-	-	-	17.2
国庫補助額（千円）	-	-	-	581
市町補助額（委託額）（千円）	-	-	-	4,543

3. 当該路線の必要性

①並行鉄道・バス路線の有無	京福バス丸岡線（福井駅～幾久）
②利用の状況	沿線に立地する福大附属小中学校への通学に利用されている。
③当該路線の必要性	福大附属小中学校への通学手段として必要である。

4. 接続する広域路線

路線名	運行事業者	接続停留所

5. 生産性向上に関する取組み

R7年度に実施した取組みおよびその結果・効果	京福バス全路線がGoogleMapでの経路検索に対応している。 高齢者向けの公共交通活用教室や児童向けの出前講座を実施し、利用促進を図った。
今後の取組みの予定、目標	沿線地区と協力して利用の呼びかけを行う。

市町内交通分析シート⑭

1. 路線の概要

市町名		路線名	
福井市		京福バス学園線（全2系統）	
起点	主な経由地	終点	系統キロ程 (km)
福井駅	福井高校前	福井駅	-
運賃体系		距離制（最大210円）	

2. 当該路線に係る指標

年度	R4	R5	R6	R7
年間運行回数（回） (a)	-	-	-	9,107
年間利用者数（人） (b)	-	-	-	280,230
平均利用者数（人） (b/a)	-	-	-	30.7
国庫補助額（千円）	-	-	-	0
市町補助額（委託額）（千円）	-	-	-	216

3. 当該路線の必要性

①並行鉄道・バス路線の有無	京福バス桜ヶ丘団地線（福井駅～水越）
②利用の状況	福井高校及び福井工業大学への通学に利用されている。
③当該路線の必要性	福井高校及び福井工業大学への通学手段として必要である。

4. 接続する広域路線

路線名	運行事業者	接続停留所

5. 生産性向上に関する取組み

R7年度に実施した取組みおよびその結果・効果	京福バス全路線がGoogleMapでの経路検索に対応している。 高齢者向けの公共交通活用教室や児童向けの出前講座を実施し、利用促進を図った。
今後の取組みの予定、目標	沿線地区と協力して利用の呼びかけを行う。

市町内交通分析シート⑮

1. 路線の概要

市町名		路線名	
福井市		京福バス高木線	
起点	主な経由地	終点	系統キロ程 (km)
寺前	幾代二丁目	福井駅	6.7
運賃体系		距離制 (最大350円)	

2. 当該路線に係る指標

年度	R4	R5	R6	R7
年間運行回数 (回) (a)	-	-	-	240
年間利用者数 (人) (b)	-	-	-	7,943
平均利用者数 (人) (b/a)	-	-	-	33.0
国庫補助額 (千円)	-	-	-	0
市町補助額 (委託額) (千円)	-	-	-	4

3. 当該路線の必要性

①並行鉄道・バス路線の有無	京福バス丸岡線 (幾代二丁目～福井駅)
②利用の状況	当該系統は寺前7:10発の1便のみ運行 (土日祝運休)。沿線地区から福井駅方面への移動に利用されている。
③当該路線の必要性	沿線住民の福井駅方面までの移動手段として重要である。

4. 接続する広域路線

路線名	運行事業者	接続停留所

5. 生産性向上に関する取組み

R7年度に実施した取組みおよびその結果・効果	京福バス全路線がGoogleMapでの経路検索に対応している。 高齢者向けの公共交通活用教室や児童向けの出前講座を実施し、利用促進を図った。
今後の取組みの予定、目標	沿線地区と協力して利用の呼びかけを行う。

市町内交通分析シート⑩

1. 路線の概要

市町名		路線名	
福井市		京福バス大安寺線	
起点	主な経由地	終点	系統キロ程 (km)
福井駅	堀の宮	福井総合病院	11.3
運賃体系		距離制 (最大570円)	

2. 当該路線に係る指標

年度	R4	R5	R6	R7
年間運行回数 (回) (a)	-	-	-	960
年間利用者数 (人) (b)	-	-	-	7,428
平均利用者数 (人) (b/a)	-	-	-	7.7
国庫補助額 (千円)	-	-	-	391
市町補助額 (委託額) (千円)	-	-	-	3,041

3. 当該路線の必要性

①並行鉄道・バス路線の有無	京福バス越前海岸ブルーライン・川西三国線 (福井駅～剣大谷)
②利用の状況	沿線地区から福井駅方面への移動や、福井総合病院への通院に利用されている。
③当該路線の必要性	沿線住民の福井駅方面までの移動手段及び高齢者の通院手段として必要である。

4. 接続する広域路線

路線名	運行事業者	接続停留所

5. 生産性向上に関する取組み

R7年度に実施した取組みおよびその結果・効果	京福バス全路線がGoogleMapでの経路検索に対応している。 高齢者向けの公共交通活用教室や児童向けの出前講座を実施し、利用促進を図った。
今後の取組みの予定、目標	越前海岸ブルーライン・川西三国線とともに、沿線地区と協力して利用の呼びかけを行う。

市町内交通分析シート⑰

1. 路線の概要

市町名		路線名	
福井市		京福バス森田線	
起点	主な経由地	終点	系統キロ程 (km)
定重	森田小学校前	森田駅	2.4
運賃体系		距離制 (最大240円)	

2. 当該路線に係る指標

年度	R4	R5	R6	R7
年間運行回数 (回) (a)	-	-	-	240
年間利用者数 (人) (b)	-	-	-	721
平均利用者数 (人) (b/a)	-	-	-	3.0
国庫補助額 (千円)	-	-	-	0
市町補助額 (委託額) (千円)	-	-	-	2

3. 当該路線の必要性

①並行鉄道・バス路線の有無	なし
②利用の状況	当該系統は定重7:45発の1便のみ運行(土日祝運休)。森田小学校への通学及び森田駅への移動に利用されている。
③当該路線の必要性	沿線住民の通勤・通学手段として必要である。

4. 接続する広域路線

路線名	運行事業者	接続停留所
ハピラインふくい線	ハピラインふくい	森田駅

5. 生産性向上に関する取組み

R7年度に実施した取組みおよびその結果・効果	京福バス全路線がGoogleMapでの経路検索に対応している。 高齢者向けの公共交通活用教室や児童向けの出前講座を実施し、利用促進を図った。
今後の取組みの予定、目標	沿線地区と協力して利用の呼びかけを行う。

市町内交通分析シート⑱

1. 路線の概要

市町名		路線名	
福井市		本郷乗合タクシー	
起点	主な経由地	終点	系統キロ程 (km)
河内	砂子坂	すかつとランド九頭竜	13.0
運賃体系		200円 (障がい者100円)	

2. 当該路線に係る指標

年度	R4	R5	R6	R7
年間運行回数 (回) (a)	4,158	4,158	4,130	4,158
年間利用者数 (人) (b)	3,312	3,063	3,097	2,098
平均利用者数 (人) (b/a)	0.7	0.7	0.7	0.5
国庫補助額 (千円)	124	154	179	88
市町補助額 (委託額) (千円)	8,647	8,217	9,021	9,024

3. 当該路線の必要性

①並行鉄道・バス路線の有無	なし
②利用の状況	福井温泉病院や福井総合クリニック (路線バスへ乗り継ぎ) への通院、ハニー新鮮館大安寺店での買い物、川西中学校への通学などに利用されている。
③当該路線の必要性	本郷地区における唯一の公共交通機関であり、沿線住民の日常生活における移動手段を確保するために必要である。

4. 接続する広域路線

路線名	運行事業者	接続停留所
越前海岸ブルーライン	京福バス	福井総合病院

5. 生産性向上に関する取組み

R7年度に実施した取組みおよびその結果・効果	HPで路線図・時刻表・運賃表を公開することで利用促進を図った。
今後の取組みの予定、目標	地域内の施設の統廃合に伴う、地域内の移動の変化に応じて路線の再編を検討する。

市町内交通分析シート⑱

1. 路線の概要

市町名		路線名	
福井市		高屋乗合タクシー	
起点	主な経由地	終点	系統キロ程 (km)
二日市	高屋	バロー新田塚店	8.0
運賃体系		200円 (障がい者100円)	

2. 当該路線に係る指標

年度	R4	R5	R6	R7
年間運行回数 (回) (a)	3,564	3,564	3,540	2,898
年間利用者数 (人) (b)	3,744	3,404	3,097	2,923
平均利用者数 (人) (b/a)	1.0	0.9	0.8	1.0
国庫補助額 (千円)	65	81	94	46
市町補助額 (委託額) (千円)	4,242	4,055	4,500	5,996

3. 当該路線の必要性

①並行鉄道・バス路線の有無	なし
②利用の状況	主にバロー新田塚店での買い物、福井総合クリニックへの通院に利用されている。その他、新田塚駅でえちぜん鉄道へ乗り継ぐ利用や、沿線に立地する工場への通勤利用がある。
③当該路線の必要性	西藤島地区北部及び河合地区西部における唯一の公共交通機関であり、沿線住民の日常生活における移動手段を確保するために必要である。

4. 接続する広域路線

路線名	運行事業者	接続停留所
三国芦原線	えちぜん鉄道	新田塚駅

5. 生産性向上に関する取組み

R7年度に実施した取組みおよびその結果・効果	利用者からの要望を受け、停留所の新設及びダイヤ変更を行った。 HPで路線図・時刻表・運賃表を公開することで利用促進を図った。
今後の取組みの予定、目標	改めて利用実態の把握を行い、効率化が可能か検討する。

市町内交通分析シート⑳

1. 路線の概要

市町名		路線名	
福井市		西安居乗合タクシー	
起点	主な経由地	終点	系統キロ程 (km)
桜ヶ丘団地	清水畑	清水プラント3	10.4
運賃体系		100円	

2. 当該路線に係る指標

年度	R4	R5	R6	R7
年間運行回数 (回) (a)	1,706	1,704	1,700	1,464
年間利用者数 (人) (b)	2,222	2,046	1,957	2,007
平均利用者数 (人) (b/a)	1.3	1.2	1.1	1.3
国庫補助額 (千円)	41	50	59	25
市町補助額 (委託額) (千円)	4,481	4,242	4,398	4,229

3. 当該路線の必要性

①並行鉄道・バス路線の有無	なし
②利用の状況	清水プラント3への利用が約6割、京福バス桜ヶ丘団地線と乗り継いでの広域移動が約3割を占めている。
③当該路線の必要性	更毛町、末町における唯一の公共交通機関であり、日常生活の移動手段を確保するために必要である。

4. 接続する広域路線

路線名	運行事業者	接続停留所
清水グリーンライン	京福バス	清水プラント3

5. 生産性向上に関する取組み

R7年度に実施した取組みおよびその結果・効果	HPで路線図・時刻表・運賃表を公開すること、休日フリーきっぷや高齢者定期を広報することや路線バスとの乗継割引を実施することで利用促進を図った。
今後の取組みの予定、目標	利用促進策について安居地区と協議していく。

市町内交通分析シート①

1. 路線の概要

市町名		路線名	
福井市		円山重立乗合タクシー	
起点	主な経由地	終点	系統キロ程 (km)
パリオ	県立病院	重立	10.1
運賃体系		100円	

2. 当該路線に係る指標

年度	R4	R5	R6	R7
年間運行回数 (回) (a)	4,433	4,156	4,154	3,505
年間利用者数 (人) (b)	1,806	1,990	2,179	2,169
平均利用者数 (人) (b/a)	0.4	0.4	0.5	0.6
国庫補助額 (千円)	96	120	140	61
市町補助額 (委託額) (千円)	10,836	10,228	10,607	10,052

3. 当該路線の必要性

①並行鉄道・バス路線の有無	なし
②利用の状況	路線バスと乗り継いでのでの広域移動、沿線に立地する県立盲学校への通勤通学、パリオへの買い物等に利用されている。
③当該路線の必要性	円山地区東部、東藤島地区南部における唯一の公共交通機関であり、日常生活の移動手段を確保するために必要である。

4. 接続する広域路線

路線名	運行事業者	接続停留所
県立病院丸岡線	京福バス	県立病院
大和田丸岡線	京福バス	県立病院

5. 生産性向上に関する取組み

R7年度に実施した取組みおよびその結果・効果	路線バスへの乗継ぎができるようにダイヤの見直しを行った。 HPで路線図・時刻表・運賃表を公開すること、休日フリーきっぷや高齢者定期を広報することや路線バスとの乗継割引を実施することで利用促進を図った。
今後の取組みの予定、目標	岡保乗合タクシー、地域コミュニティバスOKABOとともに再編・効率化を検討する。

市町内交通分析シート②

1. 路線の概要

市町名		路線名	
福井市		岡保乗合タクシー	
起点	主な経由地	終点	系統キロ程 (km)
県立病院	パリオ	花野谷	8.8
運賃体系		100円	

2. 当該路線に係る指標

年度	R4	R5	R6	R7
年間運行回数 (回) (a)	3,773	3,712	3,715	3,099
年間利用者数 (人) (b)	2,716	2,958	2,666	1,788
平均利用者数 (人) (b/a)	0.7	0.7	0.7	0.5
国庫補助額 (千円)	75	93	109	48
市町補助額 (委託額) (千円)	8,354	7,860	8,211	7,741

3. 当該路線の必要性

①並行鉄道・バス路線の有無	地域コミュニティバスOKABO
②利用の状況	路線バスと乗り継いでの広域移動、パリオへの買い物等に利用されている。
③当該路線の必要性	岡保地区では地域コミュニティバスも運行しているが、日中のみ運行であり曜日によってルートが異なる。通勤通学を中心とした日常生活の移動手段を確保するために必要である。

4. 接続する広域路線

路線名	運行事業者	接続停留所
県立病院丸岡線	京福バス	県立病院
大和田丸岡線	京福バス	県立病院

5. 生産性向上に関する取組み

R7年度に実施した取組みおよびその結果・効果	HPで路線図・時刻表・運賃表を公開すること、休日フリーきっぷや高齢者定期を広報することや路線バスとの乗継割引を実施することで利用促進を図った。
今後の取組みの予定、目標	円山重立乗合タクシー、地域コミュニティバスOKABOとともに再編・効率化を検討する。

市町内交通分析シート⑳

1. 路線の概要

市町名		路線名	
福井市		赤十字みのり乗合タクシー	
起点	主な経由地	終点	系統キロ程 (km)
駅前大通り	赤十字病院	ベル食品館	10.3
運賃体系		距離制 (最大230円)	

2. 当該路線に係る指標

年度	R4	R5	R6	R7
年間運行回数 (回) (a)	2,920	2,949	2,871	2,526
年間利用者数 (人) (b)	6,163	6,474	6,552	7,849
平均利用者数 (人) (b/a)	2.1	2.1	2.2	3.1
国庫補助額 (千円)	66	82	97	42
市町補助額 (委託額) (千円)	7,005	6,558	6,841	6,781

3. 当該路線の必要性

①並行鉄道・バス路線の有無	京福バス清水グリーンライン (駅前大通り～赤十字病院)
②利用の状況	多くがショッピングシティベルへの買い物利用である。その他、赤十字病院への通院や福井駅前方面への買い物利用がある。
③当該路線の必要性	西谷町等における唯一の公共交通機関であり、日常生活の移動手段を確保するために必要である。

4. 接続する広域路線

路線名	運行事業者	接続停留所

5. 生産性向上に関する取組み

R7年度に実施した取組みおよびその結果・効果	HPで路線図・時刻表・運賃表を公開することや、休日フリーきっぷや高齢者定期を広報することで利用促進を図った。
今後の取組みの予定、目標	利用実態を把握し、効率的な輸送について事業者と協議していく。

市町内交通分析シート⑭

1. 路線の概要

市町名		路線名	
福井市		清水山乗合タクシー（短縮系統）	
起点	主な経由地	終点	系統キロ程 (km)
越前花堂駅	種池郵便局前	福井南特別支援学校前	7.5
運賃体系		距離制（最大200円）	

2. 当該路線に係る指標

年度	R4	R5	R6	R7
年間運行回数（回） (a)	1,706	2,429	2,425	2,499
年間利用者数（人） (b)	3,405	4,991	4,634	5,252
平均利用者数（人） (b/a)	1.9	2.0	1.9	2.1
国庫補助額（千円）	42	52	61	30
市町補助額（委託額）（千円）	4,249	4,070	4,237	4,755

3. 当該路線の必要性

①並行鉄道・バス路線の有無	なし
②利用の状況	福井南特別支援学校への通学利用、社南小学校児童の通学利用が主である。また、運動公園線に乗継ぎ、赤十字病院や福井駅方面への利用がある。
③当該路線の必要性	福井南特別支援学校への通学手段確保のほか、沿線住民の日常生活の移動手段として必要である。

4. 接続する広域路線

路線名	運行事業者	接続停留所
ハピラインふくい	ハピラインふくい	越前花堂駅
運動公園線	京福バス	種池郵便局前

5. 生産性向上に関する取組み

R7年度に実施した取組みおよびその結果・効果	HPで路線図・時刻表・運賃表を公開することや、休日フリーきっぷや高齢者定期を広報することで利用促進を図った。
今後の取組みの予定、目標	沿線に乗り継ぎ情報などの周知を行い、通学以外の利用の促進を図る。

市町内交通分析シート②⑤

1. 路線の概要

市町名		路線名	
福井市		中藤乗合タクシー	
起点	主な経由地	終点	系統キロ程 (km)
森田駅	アピタ・エルパ前	越前島橋駅	10.0
運賃体系		100円	

2. 当該路線に係る指標

年度	R4	R5	R6	R7
年間運行回数 (回) (a)	3,043	2,950	2,982	2,520
年間利用者数 (人) (b)	3,351	2,737	2,900	3,067
平均利用者数 (人) (b/a)	1.1	0.9	0.9	1.2
国庫補助額 (千円)	68	84	99	46
市町補助額 (委託額) (千円)	7,518	7,136	7,409	7,021

3. 当該路線の必要性

①並行鉄道・バス路線の有無	なし
②利用の状況	沿線からアピタ・エルパへの買い物利用のほか、広域路線へ乗り継いでの利用がある。
③当該路線の必要性	中藤島地区北部、東藤島地区北部をはじめとした沿線住民の移動手段を確保するために必要である。

4. 接続する広域路線

路線名	運行事業者	接続停留所
ハピラインふくい	ハピラインふくい	森田駅
勝山永平寺線	えちぜん鉄道	越前島橋駅
大和田大学病院線など	京福バス	アピタ・エルパ前

5. 生産性向上に関する取組み

R7年度に実施した取組みおよびその結果・効果	HPで路線図・時刻表・運賃表を公開することや、休日フリーきっぷや高齢者定期を広報することで利用促進を図った。
今後の取組みの予定、目標	事業者とともにアピタ・エルパ前停留所の待合環境改善に取り組み、買い物及び乗り継ぎの利便性向上を図る。

市町内交通分析シート②⑥

1. 路線の概要

市町名		路線名	
福井市		ほやほや号 清水循環ルート	
起点	主な経由地	終点	系統キロ程 (km)
清水プラント3	三留・片山・清水山	清水プラント3	15.5
運賃体系		200円	

2. 当該路線に係る指標

年度	R4	R5	R6	R7
年間運行回数 (回) (a)	145	183	183	179
年間利用者数 (人) (b)	172	215	242	190
平均利用者数 (人) (b/a)	1.1	1.1	1.3	1.0
国庫補助額 (千円)	1	1	2	1
市町補助額 (委託額) (千円)	126	149	213	174

3. 当該路線の必要性

①並行鉄道・バス路線の有無	なし
②利用の状況	清水プラント3での買い物及び路線バスへの乗り継ぎ利用。
③当該路線の必要性	公共交通空白地である片山町、清水山町新保などをカバーしており、沿線住民の日常生活における移動需要に弾力的に対応するために必要である。

4. 接続する広域路線

路線名	運行事業者	接続停留所
清水グリーンライン	京福バス	清水プラント3

5. 生産性向上に関する取組み

R7年度に実施した取組みおよびその結果・効果	HPで路線図・時刻表・運賃表を公開することで利用促進を図った。
今後の取組みの予定、目標	沿線に乗り継ぎ情報などの周知を行い、利用促進を図る。

市町内交通分析シート⑦

1. 路線の概要

市町名		路線名	
福井市		福井南東地区フルデマンドタクシー	
起点	主な経由地	終点	系統キロ程 (km)
-	-	-	-
運賃体系		一人乗車600円、相乗り300円	

2. 当該路線に係る指標

年度	R4	R5	R6	R7
年間運行回数 (回) (a)	2,954	3,303	3,468	2,931
年間利用者数 (人) (b)	3,451	3,884	3,985	3,363
平均利用者数 (人) (b/a)	1.1	1.1	1.1	1.1
国庫補助額 (千円)	33	43	48	20
市町補助額 (委託額) (千円)	5,001	5,548	4,644	4,562

3. 当該路線の必要性

①並行鉄道・バス路線の有無	なし
②利用の状況	ショッピングシティベルでの買い物や福井厚生病院への通院に利用されている。
③当該路線の必要性	R3年7月まで運行していた生部乗合タクシー・西大味乗合タクシー・文殊山号・角原ルートを統合再編して引き継いだ路線で、市南東部において住民の移動需要に弾力的に対応するために必要である。

4. 接続する広域路線

路線名	運行事業者	接続停留所
福武線	福井鉄道	浅水駅、ベル前
ハピラインふくい	ハピラインふくい	大土呂駅、越前花堂駅

5. 生産性向上に関する取組み

R7年度に実施した取組みおよびその結果・効果	HPに停留所や利用方法等について掲載することで、利用促進を図った。 地区住民からの要望により停留所を新設した。
今後の取組みの予定、目標	停留所・運行日・運行時間等、利便性が向上するよう運行地区及び事業者と協議し、運行区域の拡大についても検討する。 登録者数を伸ばすために更なる周知を図っていく。

市町内交通分析シート⑳

1. 路線の概要

市町名		路線名	
福井市		酒生いきいきバス（計3ルート）	
起点	主な経由地	終点	系統キロ程 (km)
高尾口	済生会病院	東部プラザ	-
運賃体系		大人100円、子ども・障がい者50円	

2. 当該路線に係る指標

年度	R4	R5	R6	R7
年間運行回数（回） (a)	1,179	1,149	1,147	1,143
年間利用者数（人） (b)	7,069	6,542	7,643	7,722
平均利用者数（人） (b/a)	5.9	5.6	6.6	6.7
国庫補助額（千円）	0	0	0	0
市町補助額（委託額）（千円）	6,626	6,831	7,929	6,917

3. 当該路線の必要性

①並行鉄道・バス路線の有無	なし
②利用の状況	主として東部プラザやAコープみゆき店への買い物、済生会病院等への通院手段として利用されている。また、路線バスと乗り継いで福井駅方面への移動に利用されている。
③当該路線の必要性	公共交通空白地である高尾町、稲津町等をはじめとした、酒生地域内の住民の生活の足として必要である。

4. 接続する広域路線

路線名	運行事業者	接続停留所
大野線	京福バス	済生会病院

5. 生産性向上に関する取組み

R7年度に実施した取組みおよびその結果・効果	利用者の利便性向上のため、福井駅延伸の実証運行を行った。 地域の運行協議会において、広報紙の発行等の利用促進活動を実施した。 GoogleMapでの経路検索に対応している。
今後の取組みの予定、目標	地域の運行協議会による利用促進活動を継続し、利用定着を図る。 福井駅延伸の本格運行開始に向けて協議を進めていく。

市町内交通分析シート②

1. 路線の概要

市町名		路線名	
福井市		日新さんさんバス	
起点	主な経由地	終点	系統キロ程 (km)
日新公民館	メガドンキ前	日新公民館	14.2
運賃体系		大人100円、子ども・障がい者50円	

2. 当該路線に係る指標

年度	R4	R5	R6	R7
年間運行回数 (回) (a)	1,446	1,434	1,428	1,410
年間利用者数 (人) (b)	2,814	3,342	4,667	7,064
平均利用者数 (人) (b/a)	1.9	2.3	3.2	5.0
国庫補助額 (千円)	0	0	0	0
市町補助額 (委託額) (千円)	5,685	6,410	5,638	5,493

3. 当該路線の必要性

①並行鉄道・バス路線の有無	なし
②利用の状況	ハニー食彩館大宮店、西福井店、メガドンキ等での買い物に利用されているほか、地域のイベントにおいても移動手段として活用されている。
③当該路線の必要性	日新地域の住民の生活の足を確保するとともに、公共交通空白地である三郎丸町（西藤島地域）をカバーする路線としても必要である。

4. 接続する広域路線

路線名	運行事業者	接続停留所
三国芦原線	えちぜん鉄道	田原町、福大前西福井、八ツ島

5. 生産性向上に関する取組み

R7年度に実施した取組みおよびその結果・効果	地域の運行協議会により、コミバスに乗っていく温泉会・映画会等のイベントを実施した。地域の要望を踏まえ、運行ルートやダイヤの見直しを行った。GoogleMapでの経路検索に対応している。
今後の取組みの予定、目標	地域の運行協議会による利用促進活動を継続し、利用定着を図る。

市町内交通分析シート③

1. 路線の概要

市町名		路線名	
福井市		地域コミュニティバスOKABO コシヒカリの里号	
起点	主な経由地	終点	系統キロ程 (km)
喜ね舎	岡保公民館・県立病院	喜ね舎	14.5
運賃体系		大人100円、子ども・障がい者50円	

2. 当該路線に係る指標

年度	R4	R5	R6	R7
年間運行回数 (回) (a)	1,305	1,314	1,314	1,224
年間利用者数 (人) (b)	2,500	2,642	2,795	2,591
平均利用者数 (人) (b/a)	1.9	2.0	2.1	2.1
国庫補助額 (千円)	0	0	0	0
市町補助額 (委託額) (千円)	3,331	3,965	3,972	3,812

3. 当該路線の必要性

①並行鉄道・バス路線の有無	岡保乗合タクシー
②利用の状況	主に、パリオ等への買い物や県立病院や本多医院への通院に利用されている。その他、東山プールへの利用や、路線バス等と乗り継いでの利用も見られる。
③当該路線の必要性	河水町や堅達町など公共交通空白地を解消するとともに、岡保乗合タクシーの運行が少ない日中時間帯を補完する路線として地域住民の生活の足を確保するために必要である。

4. 接続する広域路線

路線名	運行事業者	接続停留所
県立病院丸岡線	京福バス	県立病院
大和田丸岡線	京福バス	県立病院

5. 生産性向上に関する取組み

R7年度に実施した取組みおよびその結果・効果	地域の要望を踏まえ、運行ルートやダイヤの見直しを行った。 GoogleMapでの経路検索に対応している。
今後の取組みの予定、目標	見直した運行ルート及びダイヤで運行を行う。 地域の運行協議会による利用促進活動を継続し、利用定着を図る。

市町内交通分析シート①

1. 路線の概要

市町名		路線名	
福井市		地域コミュニティバスOKABO 岡の泉号	
起点	主な経由地	終点	系統キロ程 (km)
岡保公民館	済生会病院・東部プラザ	岡保公民館	14.8
運賃体系		大人100円、子ども・障がい者50円	

2. 当該路線に係る指標

年度	R4	R5	R6	R7
年間運行回数 (回) (a)	1,323	1,235	1,158	1,057
年間利用者数 (人) (b)	4,367	3,874	3,756	3,624
平均利用者数 (人) (b/a)	3.3	3.1	3.2	3.4
国庫補助額 (千円)	0	0	0	0
市町補助額 (委託額) (千円)	3,461	3,732	3,196	2,997

3. 当該路線の必要性

①並行鉄道・バス路線の有無	岡保乗合タクシー
②利用の状況	東部プラザやパリオへの買い物利用が主であり、その他、済生会病院や社会福祉施設「モアヤング」への利用、路線バスと乗り継いでの利用も見られる。
③当該路線の必要性	次郎丸町や岡西谷町など公共交通空白地を解消するとともに、岡保乗合タクシーの運行が少ない日中時間帯を補充する路線として地域住民の生活の足を確保するために必要である。

4. 接続する広域路線

路線名	運行事業者	接続停留所
大野線	京福バス	済生会病院

5. 生産性向上に関する取組み

R7年度に実施した取組みおよびその結果・効果	地域の要望を踏まえ、運行ルートやダイヤの見直しを行った。 GoogleMapでの経路検索に対応している。
今後の取組みの予定、目標	見直した運行ルート及びダイヤで運行を行う。 地域の運行協議会による利用促進活動を継続し、利用定着を図る。

市町内交通分析シート⑳

1. 路線の概要

市町名		路線名	
福井市		もりたん (計3ルート)	
起点	主な経由地	終点	系統キロ程 (km)
パロー森田店	森田東団地	パロー森田店	-
運賃体系		大人100円、子ども・障がい者50円	

2. 当該路線に係る指標

年度	R4	R5	R6	R7
年間運行回数 (回) (a)	750	1,488	1,598	1,687
年間利用者数 (人) (b)	5,220	10,873	11,749	11,547
平均利用者数 (人) (b/a)	6.9	7.3	7.3	6.8
国庫補助額 (千円)	0	0	0	0
市町補助額 (委託額) (千円)	2,755	5,283	6,667	6,108

3. 当該路線の必要性

①並行鉄道・バス路線の有無	なし
②利用の状況	主にパロー森田店、アルビス森田店等での買い物に利用されている。森田駅で北陸本線と乗り継ぐ利用も見受けられる。
③当該路線の必要性	京福バス丸岡線は朝夕のみ運行、大学病院新田塚線の便数もわずかである。人口が増加している森田地域において、買い物等の地域内移動手段を確保するために必要である。

4. 接続する広域路線

路線名	運行事業者	接続停留所
ハピラインふくい	ハピラインふくい	森田駅

5. 生産性向上に関する取組み

R7年度に実施した取組みおよびその結果・効果	GoogleMapでの経路検索に対応している。
今後の取組みの予定、目標	地域の運行協議会による利用促進活動を継続し、利用定着を図る。

市町内交通分析シート③

1. 路線の概要

市町名		路線名	
福井市		東郷おつくねバス せせらぎ号	
起点	主な経由地	終点	系統キロ程 (km)
あさくら水の駅	越前東郷駅前・厚生病院	あさくら水の駅	29.1
運賃体系		大人100～200円、子ども・障がい者50～100円	

2. 当該路線に係る指標

年度	R4	R5	R6	R7
年間運行回数 (回) (a)	625	635	640	630
年間利用者数 (人) (b)	1,254	1,468	1,275	1,105
平均利用者数 (人) (b/a)	2.0	2.3	1.9	1.7
国庫補助額 (千円)	0	0	0	0
市町補助額 (委託額) (千円)	2,292	2,207	2,319	2,350

3. 当該路線の必要性

①並行鉄道・バス路線の有無	京福バスー乗谷東郷線
②利用の状況	主にパロー福井南店やハーツ羽水、ハニー木田店への買い物に利用されているほか、済生会病院や厚生病院への通院手段としても利用されている。
③当該路線の必要性	東郷地域は集落が点在しており、南山町等における唯一の公共交通機関となっている。 また、路線バスの便数が少ない日中時間帯の移動を補完し生活の足を確保するために必要である。

4. 接続する広域路線

路線名	運行事業者	接続停留所
越美北線	JR西日本	越前東郷駅前
大野線	京福バス	済生会病院

5. 生産性向上に関する取組み

R7年度に実施した取組みおよびその結果・効果	地域の要望を踏まえ、運行ルートやダイヤの見直しを行った。 地域の運行協議会において、各種広報、乗り方説明会などを実施した。
今後の取組みの予定、目標	地域の運行協議会による利用促進活動を継続し、利用定着を図る。

市町内交通分析シート③

1. 路線の概要

市町名		路線名	
福井市		東郷おつくねバス まきやま号	
起点	主な経由地	終点	系統キロ程 (km)
上東郷 杵と臼	越前東郷駅前・厚生病院	上東郷 杵と臼	32.0
運賃体系		大人100～200円、子ども・障がい者50～100円	

2. 当該路線に係る指標

年度	R4	R5	R6	R7
年間運行回数 (回) (a)	640	630	635	635
年間利用者数 (人) (b)	1,564	1,736	1,930	1,731
平均利用者数 (人) (b/a)	2.4	2.7	3.0	2.7
国庫補助額 (千円)	0	0	0	0
市町補助額 (委託額) (千円)	2,292	2,207	1,995	2,046

3. 当該路線の必要性

①並行鉄道・バス路線の有無	京福バスー乗谷東郷線
②利用の状況	主にパロー福井南店やハーツ羽水、ハニー木田店への買い物に利用されているほか、済生会病院や厚生病院への通院手段としても利用されている。
③当該路線の必要性	東郷地域は集落が点在しており、南山町等における唯一の公共交通機関となっている。 また、路線バスの便数が少ない日中時間帯の移動を補完し生活の足を確保するために必要である。

4. 接続する広域路線

路線名	運行事業者	接続停留所
越美北線	JR西日本	越前東郷駅前
大野線	京福バス	済生会病院

5. 生産性向上に関する取組み

R7年度に実施した取組みおよびその結果・効果	地域の要望を踏まえ、運行ルートやダイヤの見直しを行った。 地域の運行協議会において、各種広報、乗り方説明会などを実施した。
今後の取組みの予定、目標	地域の運行協議会による利用促進活動を継続し、利用定着を図る。

市町内交通分析シート③⑤

1. 路線の概要

市町名		路線名	
福井市		殿下かじかポッポー (デマンド)	
起点	主な経由地	終点	系統キロ程 (km)
国山	清水プラント3	健康の森	29.0
運賃体系		殿下地区内100円、地区外200円 小中学生半額	

2. 当該路線に係る指標

年度	R4	R5	R6	R7
年間運行回数 (回) (a)	879	901	742	782
年間利用者数 (人) (b)	2,754	2,597	1,678	1,395
平均利用者数 (人) (b/a)	3.1	2.8	2.2	1.7
国庫補助額 (千円)	0	0	0	0
市町補助額 (委託額) (千円)	3,981	4,138	3,732	4,713

3. 当該路線の必要性

①並行鉄道・バス路線の有無	ほやほや号菜崎ルート
②利用の状況	プラント3での買い物や、健康の森への移動手段として利用されている。
③当該路線の必要性	殿下地域ではほやほや号も運行しているが、谷筋に入った国山町等の集落においては当路線が唯一の公共交通機関となっている。高齢化の著しい当地域において住民の買い物など生活の足を確保するために必要である。

4. 接続する広域路線

路線名	運行事業者	接続停留所
清水グリーンライン	京福バス	清水プラント3

5. 生産性向上に関する取組み

R7年度に実施した取組みおよびその結果・効果	HPで路線図・時刻表・運賃表を公開し利用促進を図った。
今後の取組みの予定、目標	地域の運行協議会による利用促進活動を実施する。

市町内交通分析シート③⑥

1. 路線の概要

市町名		路線名	
福井市		ふくふく号 (デマンド)	
起点	主な経由地	終点	系統キロ程 (km)
鷹巣公民館前	砂子坂中央	福井温泉病院	24.9
運賃体系		大人200円、子ども・障がい者100円	

2. 当該路線に係る指標

年度	R4	R5	R6	R7
年間運行回数 (回) (a)	751	742	683	540
年間利用者数 (人) (b)	2,088	1,796	1,663	1,051
平均利用者数 (人) (b/a)	2.7	2.4	2.4	1.9
国庫補助額 (千円)	0	0	0	0
市町補助額 (委託額) (千円)	3,986	3,460	3,789	4,729

3. 当該路線の必要性

①並行鉄道・バス路線の有無	京福バス越前海岸ブルーライン
②利用の状況	主に福井温泉病院・福井総合病院への通院に利用されている。その他、ハニー新鮮館大安寺店での買い物や、社会福祉施設「かわにし苑」への移動に利用されている。
③当該路線の必要性	市ノ瀬町、白方町等の公共交通空白地をカバーしており、路線バスを補完し地域住民の生活の足を確保するため必要である。

4. 接続する広域路線

路線名	運行事業者	接続停留所
越前海岸ブルーライン	京福バス	福井総合病院

5. 生産性向上に関する取組み

R7年度に実施した取組みおよびその結果・効果	HPで路線図・時刻表・運賃表を公開することや、運賃の相乗り割引を実施することで利用促進を図った。
今後の取組みの予定、目標	地域の運行協議会による利用促進活動を実施する。

市町内交通分析シート③⑦

1. 路線の概要

市町名		路線名	
福井市		鶺山バス (デマンド)	
起点	主な経由地	終点	系統キロ程 (km)
砂子田会館前	砂子坂中央	福井温泉病院	12.5
運賃体系		大人100円、子ども・障がい者50円	

2. 当該路線に係る指標

年度	R4	R5	R6	R7
年間運行回数 (回) (a)	326	297	304	331
年間利用者数 (人) (b)	1,476	1,270	1,270	1,073
平均利用者数 (人) (b/a)	4.5	4.2	4.1	3.2
国庫補助額 (千円)	0	0	0	0
市町補助額 (委託額) (千円)	1,384	1,699	2,343	2,710

3. 当該路線の必要性

①並行鉄道・バス路線の有無	なし
②利用の状況	鶺小学校への通学利用が多くを占めている。日常利用としては福井温泉病院への通院に利用されている。
③当該路線の必要性	菖蒲谷町、水切町等の公共交通空白地をカバーしており、路線バスを補完し地域住民の生活の足を確保するため必要である。

4. 接続する広域路線

路線名	運行事業者	接続停留所
越前海岸ブルーライン	京福バス	福井総合病院

5. 生産性向上に関する取組み

R7年度に実施した取組みおよびその結果・効果	HPで路線図・時刻表・運賃表を公開することや、運賃の相乗り割引を実施することで利用促進を図った。
今後の取組みの予定、目標	地域の運行協議会による利用促進活動を実施する。

市町内交通分析シート③

1. 路線の概要

市町名		路線名	
福井市		美山地域バス芦見ルート	
起点	主な経由地	終点	系統キロ程 (km)
皿谷	美山駅	梶谷	14.2
運賃体系		100円 (スクール利用者無料)	

2. 当該路線に係る指標

年度	R4	R5	R6	R7
年間運行回数 (回) (a)	2,872	2,880	2,872	2,872
年間利用者数 (人) (b)	84	91	43	175
平均利用者数 (人) (b/a)	0.02	0.03	0.01	0.06
国庫補助額 (千円)	0	0	0	0
市町補助額 (委託額) (千円)	7,375	7,581	8,179	8,166

3. 当該路線の必要性

①並行鉄道・バス路線の有無	なし
②利用の状況	スクール混乗路線であり主に小中学生の通学に利用されている。その他、広域路線と乗り継いで通院・通勤や、美山連絡所等への移動に利用されている。
③当該路線の必要性	美山芦見地域における唯一の公共交通機関として、スクールバスの機能を担いつつ、住民の生活の足を確保するために必要である。

4. 接続する広域路線

路線名	運行事業者	接続停留所
大野線	京福バス	小和清水駅・美山駅
越美北線	JR西日本	小和清水駅・美山駅

5. 生産性向上に関する取組み

R7年度に実施した取組みおよびその結果・効果	学生の利用に合わせダイヤを変更した。 HPで路線図・時刻表を公開することで利用促進を図った。
今後の取組みの予定、目標	スクール混乗による効率的な運行を継続する。 地域内の施設の統廃合に伴う、地域内の移動の変化に応じて路線の再編を検討する。

市町内交通分析シート³⁹

1. 路線の概要

市町名		路線名	
福井市		美山地域バス味見ルート	
起点	主な経由地	終点	系統キロ程 (km)
河内	美山駅	品ヶ瀬南	24.7
運賃体系		100円 (スクール利用者無料)	

2. 当該路線に係る指標

年度	R4	R5	R6	R7
年間運行回数 (回) (a)	3,231	3,240	3,231	3,231
年間利用者数 (人) (b)	1,766	1,530	1,468	1,276
平均利用者数 (人) (b/a)	0.5	0.4	0.4	0.3
国庫補助額 (千円)	0	0	0	0
市町補助額 (委託額) (千円)	13,252	13,652	14,737	14,756

3. 当該路線の必要性

①並行鉄道・バス路線の有無	なし
②利用の状況	スクール混乗路線であり主に小中学生の通学に利用されている。また、広域路線と乗り継いで通院・通勤や、伊自良温泉への移動に利用されている。
③当該路線の必要性	美山味見地域における唯一の公共交通機関として、スクールバスの機能を担いつつ、住民の生活の足を確保するために必要である。

4. 接続する広域路線

路線名	運行事業者	接続停留所
大野線	京福バス	美山駅
越美北線	JR西日本	美山駅

5. 生産性向上に関する取組み

R7年度に実施した取組みおよびその結果・効果	学生の利用に合わせダイヤを変更した。 HPで路線図・時刻表を公開することで利用促進を図った。
今後の取組みの予定、目標	スクール混乗による効率的な運行を継続する。

市町内交通分析シート④

1. 路線の概要

市町名		路線名	
福井市		海岸地域バス広域ルート	
起点	主な経由地	終点	系統キロ程 (km)
八ツ俣	鮎川	悠和園	27.5
運賃体系		100円	

2. 当該路線に係る指標

年度	R4	R5	R6	R7
年間運行回数 (回) (a)	3,120	3,130	3,124	3,120
年間利用者数 (人) (b)	3,671	4,173	3,898	4,404
平均利用者数 (人) (b/a)	1.1	1.3	1.2	1.4
国庫補助額 (千円)	0	0	0	0
市町補助額 (委託額) (千円)	13,946	14,212	16,125	16,810

3. 当該路線の必要性

①並行鉄道・バス路線の有無	京福バス越前海岸ブルーライン
②利用の状況	こしの医院への通院や、波の華温泉、悠和園（福祉施設）への移動、鷹巣中学校への通学に利用されている。
③当該路線の必要性	海岸地域内において路線バスを補完し、各施設への移動手段を確保する路線として必要である。

4. 接続する広域路線

路線名	運行事業者	接続停留所
越前海岸ブルーライン	京福バス	鷹巣公民館など
ほやほや号菜崎ルート	福井交通	大味など

5. 生産性向上に関する取組み

R7年度に実施した取組みおよびその結果・効果	高齢者が利用しやすいよう、運行経路を変更した。 HPで路線図・時刻表を公開することで利用促進を図った。
今後の取組みの予定、目標	平成28年10月の越前海岸ブルーライン延伸により競合が強まったことで利用者が減少しているため、海岸地域の各路線の再編を検討する。

市町内交通分析シート④

1. 路線の概要

市町名		路線名	
福井市		海岸地域バス越廼ルート	
起点	主な経由地	終点	系統キロ程 (km)
八ツ俣	浜北山	越廼中学校前	9.2
運賃体系		100円 (スクール利用者無料)	

2. 当該路線に係る指標

年度	R4	R5	R6	R7
年間運行回数 (回) (a)	1,458	1,458	1,458	1,458
年間利用者数 (人) (b)	157	16	43	13
平均利用者数 (人) (b/a)	0.1	0.0	0.0	0.0
国庫補助額 (千円)	0	0	0	0
市町補助額 (委託額) (千円)	2,222	2,278	2,574	2,696

3. 当該路線の必要性

①並行鉄道・バス路線の有無	ほやほや号菜崎ルート、海岸地域バス広域ルート、越廼地区福祉輸送
②利用の状況	スクール混乗路線であり主に小中学生の通学に利用されている。その他、こしの医院への通院や波の華温泉への移動などに利用されている。
③当該路線の必要性	越廼地域内においてスクールバスの機能を担いつつ、路線バスを補完し病院等への移手段を確保する路線として必要である。

4. 接続する広域路線

路線名	運行事業者	接続停留所
越前海岸ブルーライン	京福バス	大味など
ほやほや号菜崎ルート	福井交通	大味など

5. 生産性向上に関する取組み

R7年度に実施した取組みおよびその結果・効果	HPで路線図・時刻表を公開することで利用促進を図った。
今後の取組みの予定、目標	路線バスとの競合による海岸地域バス広域ルートの利用者減少を受け、当路線も含めて海岸地域各路線の再編を検討する。

市町内交通分析シート④

1. 路線の概要

市町名		路線名	
福井市		海岸地域バス 越廼地区福祉輸送	
起点	主な経由地	終点	系統キロ程 (km)
八ツ俣バス停前	こしの医院前	越廼中学校前	25.5
運賃体系		無料	

2. 当該路線に係る指標

年度	R4	R5	R6	R7
年間運行回数 (回) (a)	432	435	429	438
年間利用者数 (人) (b)	1,392	1,290	1,290	600
平均利用者数 (人) (b/a)	3.2	2.9	3.0	1.3
国庫補助額 (千円)	0	0	0	0
市町補助額 (委託額) (千円)	1,838	1,885	2,103	2,246

3. 当該路線の必要性

①並行鉄道・バス路線の有無	ほやほや号菜崎ルート、海岸地域バス広域ルート、越廼ルート
②利用の状況	主にこしの医院への通院に利用されている。
③当該路線の必要性	越廼地域において、路線バスを補完し通院等の移動手段を確保する路線として必要である。

4. 接続する広域路線

路線名	運行事業者	接続停留所

5. 生産性向上に関する取組み

R7年度に実施した取組みおよびその結果・効果	海岸地域バスが通行しない道路を路線に設定することで、きめ細かなサービスを提供した。
今後の取組みの予定、目標	路線バスとの競合による海岸地域バス広域ルートの利用者減少を受け、当路線も含めて海岸地域各路線の再編を検討する。

市町内交通分析シート④

1. 路線の概要

市町名		路線名	
福井市		海岸地域バス 殿下地区福祉輸送	
起点	主な経由地	終点	系統キロ程 (km)
波の華温泉前	風尾	白滝	20.7
運賃体系		無料	

2. 当該路線に係る指標

年度	R4	R5	R6	R7
年間運行回数 (回) (a)	200	192	202	202
年間利用者数 (人) (b)	29	32	32	31
平均利用者数 (人) (b/a)	0.1	0.1	0.1	0.1
国庫補助額 (千円)	0	0	0	0
市町補助額 (委託額) (千円)	691	675	804	841

3. 当該路線の必要性

①並行鉄道・バス路線の有無	ほやほや号菜崎ルート
②利用の状況	主にこしの医院への通院に利用されている。
③当該路線の必要性	殿下地域において、路線バスを補完し通院等の移動手段を確保する路線として必要である。

4. 接続する広域路線

路線名	運行事業者	接続停留所

5. 生産性向上に関する取組み

R7年度に実施した取組みおよびその結果・効果	海岸地域バスが通行しない道路を路線に設定することで、きめ細かなサービスを提供した。
今後の取組みの予定、目標	路線バスとの競合による海岸地域バス広域ルートの利用者減少を受け、当路線も含めて海岸地域各路線の再編を検討する。

市町内交通分析シート④

1. 路線の概要

市町名		路線名	
福井市		清水地域バス清水畑・平尾線	
起点	主な経由地	終点	系統キロ程 (km)
平尾公民館	プラント3・膳野菜	ふくい健康の森	14.8
運賃体系		100円	

2. 当該路線に係る指標

年度	R4	R5	R6	R7
年間運行回数 (回) (a)	624	630	624	624
年間利用者数 (人) (b)	808	860	810	660
平均利用者数 (人) (b/a)	1.2	1.3	1.2	1.0
国庫補助額 (千円)	0	0	0	0
市町補助額 (委託額) (千円)	1,797	1,820	1,844	1,859

3. 当該路線の必要性

①並行鉄道・バス路線の有無	ほやほや号菜崎ルート、西安居乗合タクシー
②利用の状況	主にプラント3での買い物に利用されている。その他、清水高齢者福祉センターやふくい健康の森への移動に利用されている。
③当該路線の必要性	滝波町など公共交通空白地を経由しており、住民の買い物等の移動手段を確保する路線として必要である。

4. 接続する広域路線

路線名	運行事業者	接続停留所
清水グリーンライン	京福バス	プラント3・膳野菜

5. 生産性向上に関する取組み

R7年度に実施した取組みおよびその結果・効果	HPで路線図・時刻表を公開することで利用促進を図った。
今後の取組みの予定、目標	地域内の施設の統廃合に伴う、地域内の移動の変化に応じて路線の再編を検討する。

市町内交通分析シート④

1. 路線の概要

市町名		路線名	
福井市		清水地域バス笹谷・志津が丘線	
起点	主な経由地	終点	系統キロ程 (km)
四ツ舎ふれあい会館	プラント3・膳野菜	清水総合支所	18.1
運賃体系		100円	

2. 当該路線に係る指標

年度	R4	R5	R6	R7
年間運行回数 (回) (a)	624	630	624	624
年間利用者数 (人) (b)	1,268	1,243	1,033	651
平均利用者数 (人) (b/a)	2.0	1.9	1.6	1.0
国庫補助額 (千円)	0	0	0	0
市町補助額 (委託額) (千円)	2,165	2,201	2,247	2,285

3. 当該路線の必要性

①並行鉄道・バス路線の有無	ほやほや号織田ルート
②利用の状況	主にプラント3での買い物に利用されている。その他、清水高齢者福祉センターやふくい健康の森への移動に利用されている。
③当該路線の必要性	加茂内町、笹谷町などの公共交通空白地を経由しており、住民の買い物等の移動手段を確保する路線として必要である。

4. 接続する広域路線

路線名	運行事業者	接続停留所
清水グリーンライン	京福バス	プラント3・膳野菜

5. 生産性向上に関する取組み

R7年度に実施した取組みおよびその結果・効果	HPで路線図・時刻表を公開することで利用促進を図った。
今後の取組みの予定、目標	地域内の施設の統廃合に伴う、地域内の移動の変化に応じて路線の再編を検討する。